



萬年内科

院長 萬年 孝太郎

# 榎の木だより

えん

## 【院長あいさつ】

最近朝晩冷え込むようになりましたね。皆さんいかがおすごしでしょうか？過ごしやすい季節のようでも寒暖差の影響か体調を崩され来院される患者さんも目立ちます。体調管理には十分気を付けましょう。私事ですが10月23日に開催された筑後川マラソン（ハーフ）では、目標の2時間半以内で完走できました。何歳になっても目標達成はうれしいものですね。大きな目標達成は小さな目標達成の積み重ね。健康管理にも日頃の運動の継続は欠かせません。まずは身近な目標を。達成できれば少しずつ大きな目標への挑戦をおすすめします。

## 【病気のおはなし】

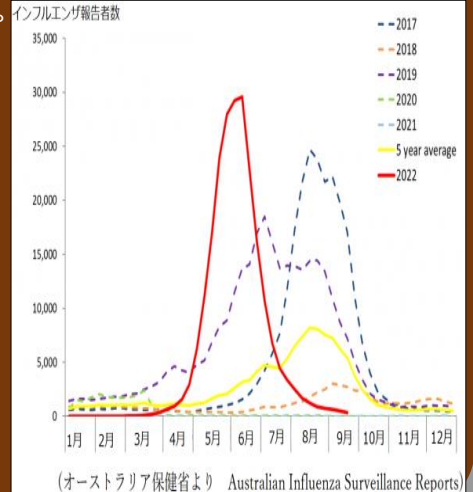
\*今回は、「インフルエンザ」

ここ2シーズンはインフルエンザは流行しませんでした。コロナ禍でマスクや手洗いの徹底が予防効果を発揮したともいわれていますが、今シーズンも流行はないのでしょうか？インフルエンザの流行の目安として、日本と季節が真逆な南半球での流行が指標として挙げられます。今シーズンのオーストラリアでは、ここ5年では最も早く最大の流行を認めました。南半球の流行は落ち着きつつある中、10月に入っても南アフリカやアルゼンチンでは感染者の増加を認めています。10月時点ではこれから冬を迎える北半球では感染者数の増加は認めていません。

しかし今シーズンは各国国交は回復してきており、北半球でも流行が懸念されています。現時点では福岡県での明らかな流行の兆しはないものの、9月末より毎週感染者が報告されており、今シーズンの流行爆発が懸念されます。

もう1つ懸念されていることが、インフルエンザ感染症の重症化です。2シーズン流行を認めなかったことにより、特に高齢者や基礎疾患のある患者では、免疫低下が懸念されています。

では、私たちにできる対策とは何でしょうか。基本的に新型コロナ対策と同様、三密の回避、マスク・手洗いの徹底に加え、ワクチン接種があげられます。インフルエンザワクチンは当院では予約なしで随時受付を行っております。安全性（副作用・相互作用の回避）から、他のワクチンとは従来通り2週間以上あけてからの接種を推奨します。



## 【当院からのお知らせ】

- ・体脂肪率が測定できる体組成計“InBody 470”を導入しました。随時測定可能です
- ・後期高齢者健診・特定健診・各種がん検診（11月まで）は随時受付中です
- ・循環器検査（心臓エコー・頸動脈エコー・24時間心電図）も当院で可能です
- ・午後から（14時30分～）の検査（超音波検査・胃カメラ検査）も可能となりました
- ・当院の情報をいち早くお届けたいので、是非SNSやホームページの登録・確認をお願いします

〒830-0212  
福岡県久留米市  
城島町江上上184  
TEL:0942-62-4161

	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
午後 15:00~18:00	○	○		○	○	



ホームページ